

大田区自立支援協議会 令和3・4年度 第6回地域生活部会議事録
 文責：平井委員（事務局一部修正）

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 令和3・4年度 第6回地域生活部会			
(2) 開催日時	令和4年5月24日（火） 10:00～12:00			
(3) 開催場所	大田区立障がい者総合サポートセンター 5階 多目的室			
(4) 出席した委員、事務局	伊藤 朋春	山根 聖子	松浦 好美	小野 英次郎
	柴田 静	宮嶋 祐紀子	増井 優	相澤 あゆみ
	金丸 正明	新田 美和	橋本 朋子	平井 有希子
	区事務局：土岐、西澤、親跡、木村			
(5) 内容・要旨	<p>1 事務連絡</p> <p>(1) 事務連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度地域生活部会委員の確認 今年度に入って異動や交代などで新たに3名が入った。 ・部会の開催日程、年間スケジュールの確認（別紙） 8月は現段階では予備的に会場だけ押さえている。 作業部会への出席は強制ではないが、年に1度くらいは参加をお願いしたい。 ・司会、書記（議事録）について 書記は当番制で。 ・運営会議報告 別紙参照。運営会議は会長と各部会2名の代表がメンバーで構成。本会は2年任期の間で3回開催。3月の本会は5月に延期となり、傍聴なしで開催した。10/19（水）に交流会（仮）を予定。区内3つの会議体から自立支援協議会に委員推薦依頼があり、それぞれ決定。協議会だより作成の編集委員について、自薦が望ましいが、できれば過去に編集委員を経験していない人から次の部会までに選出予定。 ・ご意見カードについて 必須ではないが、意見や感想など書いて提出してほしい。この方法を継続すべきかどうか今回のアンケートで回答。また、各所属団体の情報提供などは、事前にチラシを用意し、当日配布又は掲示という形を今年度も取りたい。 ・令和3年度自立支援協議会中間報告書について 別冊参照。P9から。最初のテーマのとおり『障がい種別に関係なく、すべての障がい者がもつ課題を抽出し、推進プランに反映させたい』という視点。 <p>(2) 部会として取り扱う共通課題の検討（グループワーク）</p> <p>1) 前回の振り返り・共有 それぞれのライフステージでの課題を話し合い、課題を 「Aグループ＝成人期・高齢期」 「Bグループ＝幼少期・学齢期」 「他専門部会や各ネットワークへ」 の3つに分けた。</p>			

2) 共通項目の再整理

【Aグループ】対応できる病院（医療）が少ない、居場所が少ないという課題から、『情報（発信と収集）がうまく伝わっていないのではないか。個別案件に対応できるような情報が必要ではないか。』という課題を共通課題としたい。具体的には、医師会などいかに大きな団体に促していくか、情報発信・収集には自助努力も必要ではないか、という意見も出た。

【Bグループ】『地域理解』という課題に集約。“親の学習”という意見が出ていたが、親だけでなく、家族、学校、保護者など関わる周囲の理解が重要。地域で普通に暮らしていることを知ってもらうことで、人や社会資源にもつなげていけるのではないか。

以上